

7対1入院基本料届出状況と看護職員の募集状況等について

診療報酬改定後半年が経過した10月1日現在の7対1入院基本料の届出状況及び国立高度専門病院等における平成19年4月に向けた看護職員募集状況等について、調査を実施した。

第1 7対1入院基本料の届出状況

1. 7対1入院基本料の届出状況（速報値^{注1}）

	届出総数 (5月1日現在)		5月1日現在		10月1日現在		7対1届出 病床が占める割合 ^{注2}
	医療機関数	病床数	医療機関数	病床数	医療機関数	病床数	
一般病棟 入院基本料	5,732	723,484	280	44,831	544	103,836	14.4%
結核病棟 入院基本料	248	9,720	4	80	13	211	2.2%
特定機能病院 入院基本料 (一般病棟)	78	61,068	11	9,382	17	15,257	25.0%
特定機能病院 入院基本料 (結核病棟)	13	198	0	0	2	11	5.6%
特定機能病院 入院基本料 (精神病棟)	74	3,467	2	47	3	74	2.1%
専門病院入院 基本料	16	5,593	4	1,196	3	1,100	19.7%
合計	—	803,530	—	55,536	—	120,489	—

注1：速報値につき、後日変更があり得る。

注2：10月1日現在の7対1入院基本料の届出病床数が、5月1日現在の届出病床総数に占める割合

2. 7対1入院基本料(一般病棟入院基本料・特定機能病院入院基本料(一般病棟))届出施設数、届出病床数(都道府県別)(10月1日現在 速報値^注)

	施設数計	病床数計	一般病棟入院基本料		特定機能病院入院基本料 (一般病棟)	
			施設数	病床数	施設数	病床数
全国計	561	119,093	544	103,836	17	15,257
北海道	44	7,157	43	6,274	1	883
青森	10	2,438	10	2,438	0	0
岩手	2	231	2	231	0	0
宮城	11	2,262	11	2,262	0	0
秋田	2	273	2	273	0	0
山形	3	133	3	133	0	0
福島	14	2,472	14	2,472	0	0
茨城	10	2,165	10	2,165	0	0
栃木	6	2,466	5	1,473	1	993
群馬	15	2,807	15	2,807	0	0
埼玉	31	8,066	30	6,887	1	1,179
千葉	21	6,357	21	6,357	0	0
東京	64	19,128	56	11,832	8	7,296
神奈川	26	8,311	23	5,633	3	2,678
新潟	7	1,464	7	1,464	0	0
富山	2	555	2	555	0	0
石川	7	1,862	6	1,060	1	802
福井	2	528	2	528	0	0
山梨	2	284	2	284	0	0
長野	15	2,305	15	2,305	0	0
岐阜	4	580	4	580	0	0
静岡	10	2,752	10	2,752	0	0
愛知	18	4,327	18	4,327	0	0
三重	1	79	1	79	0	0
滋賀	1	60	1	60	0	0
京都	9	1,546	9	1,546	0	0
大阪	35	8,805	33	7,379	2	1,426
兵庫	24	5,693	24	5,693	0	0
奈良	1	50	1	50	0	0
和歌山	3	220	3	220	0	0
鳥取	1	42	1	42	0	0
島根	2	109	2	109	0	0
岡山	5	694	5	694	0	0
広島	8	2,896	8	2,896	0	0
山口	1	430	1	430	0	0
徳島	3	490	3	490	0	0
香川	6	598	6	598	0	0
愛媛	6	503	6	503	0	0
高知	5	909	5	909	0	0
福岡	37	7,906	37	7,906	0	0
佐賀	3	114	3	114	0	0
長崎	14	1,963	14	1,963	0	0
熊本	14	1,805	14	1,805	0	0
大分	12	870	12	870	0	0
宮崎	15	1,186	15	1,186	0	0
鹿児島	23	1,990	23	1,990	0	0
沖縄	6	1,212	6	1,212	0	0

注：速報値につき、表中の届出施設数及び届出病床数については、後日変更があり得る。

3. 7対1入院基本料届出施設数（一般病棟入院基本料及び特定機能病院入院基本料（一般病棟））
（設置主体別、一般病棟届出病床規模別）（10月1日現在 速報値^注）

		1～199床	200～499床	500床以上	合計
国		8	3	3	14
公的医療機関		42	66	16	124
社会保険関係団体		3	18	0	21
医療法人その他		287	81	34	402
(再掲)	医療法人・個人	231	40	1	272
	公益法人	24	21	3	48
	学校法人	10	11	24	45
	その他	22	9	6	37
(再掲) 特定機能病院		0	0	17	17
合計		340	168	53	561

国：厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、その他（国）
公的医療機関：都道府県、市町村、日本赤十字社、恩賜財団済生会、全国厚生農業協同組合連合会
社会保険関係団体：全国社会保険協会連合会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会
医療法人その他：公益法人、医療法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人、個人

注：速報値につき、後日変更があり得る。

4. 7対1入院基本料届出病床数（一般病棟入院基本料及び特定機能病院入院基本料（一般病棟））
（設置主体別、一般病棟届出病床規模別）（10月1日現在 速報値^注）

		1～199床	200～499床	500床以上	合計
国		795	799	1,818	3,412
公的医療機関		4,038	22,052	9,859	35,949
社会保険関係団体		705	5,653	0	6,358
医療法人その他		22,141	25,134	26,099	73,374
(再掲)	医療法人・個人	16,290	12,116	865	29,271
	公益法人	2,624	6,181	1,780	10,585
	学校法人	588	4,214	19,997	24,799
	その他	2,639	2,623	3,457	8,719
(再掲) 特定機能病院		0	0	15,257	15,257
合計		27,679	53,638	37,776	119,093

国：厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、その他（国）
公的医療機関：都道府県、市町村、日本赤十字社、恩賜財団済生会、全国厚生農業協同組合連合会
社会保険関係団体：全国社会保険協会連合会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会
医療法人その他：公益法人、医療法人、学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人、個人

注：速報値につき、後日変更があり得る。

第2 国立高度専門病院等における看護職員募集・内定状況（暫定値）

調査方法：国立高度専門病院、国立病院機構、国立大学法人、日本赤十字社、恩賜財団済生会、
全国社会保険協会連合会に対し看護職員^{注1}の募集状況等に関する調査協力を依頼した。

対象数：合計 424 施設

設置主体	平成 18 年 4 月 1 日時点の看護 職員総数(人)		募集数と採用・内定数(人)		増減
			平成 18 年度	平成 19 年度	
	106,707	募集数	12,597 (420 施設)	18,740 (423 施設)	6,143
		採用数 ^{注2}	11,538 (420 施設)	13,238 (387 施設)	1,700
国立高度専門病院 H19.4 募集施設数：8 うち内定を出していない施設数：0 (11月1日現在)	3,213	募集数	458	582	124
		採用数 (内定数)	411	411	0
国立病院機構 H19.4 募集施設数：146 うち内定を出していない施設数：0 (11月1日現在)	30,473	募集数	3,800	4,500	700
		採用数 (内定数)	3,451	3,868	417
国立大学法人 ^{注3} H19.4 募集施設数：45 うち内定を出していない施設数：0 (11月10日現在)	21,111	募集数	2,455	5,420	2,965
		採用数 (内定数)	2,297	4,509	2,212
日本赤十字社 H19.4 募集施設数：92 うち内定を出していない施設数：28 (10月31日現在)	27,771	募集数	2,642	4,109	1,467
		採用数 (内定数)	2,791	2,126	▲665
恩賜財団済生会 H19.4 募集施設数：81 うち内定を出していない施設数：0 (11月10日現在)	14,919	募集数	2,049	2,655	606
		採用数 (内定数)	1,641	1,583	▲58
全国社会保険協会連合会 H19.4 募集施設数：51 うち内定を出していない施設数：8 (11月8日現在)	9,220	募集数	1,193	1,474	281
		採用数 (内定数)	947	741	▲206

注1 看護職員数は、常勤（正規の他、嘱託等を含む。）の看護職員の実人員を調べたもの。

注2 平成 19 年度採用数の欄の数字は、内定数である。

注3 国立大学法人の看護職員総数については、常勤の他、非常勤も含む。

第3 入院基本料の変化と看護職員の雇用に要する経費について

仮に10対1入院基本料の算定に必要な看護職員を雇用する500床規模の病院が、看護職員を7対1入院基本料の算定に必要な数まで増員する場合、増加分の看護職員1人当たりの年間経費が482万円であれば収支は均衡

1. 10対1入院基本料を算定する場合の看護職員数及び入院基本料収入

(1) 必要な看護職員：250人（＝500床÷10×5）

* 年間労働時間、3交代の勤務体制、有給休暇の取得等を考慮すると、1名を実質的に配置するためには、5人の看護職員が必要となる。

(2) 入院基本料収入：約23億2千万円（＝1,269点×10円/点×500床×365日）

2. 7対1入院基本料を算定する場合の看護職員数及び入院基本料収入

(1) 必要な看護職員：358人（＝500床÷7×5）

(2) 入院基本料収入：約28億4千万円（＝1,555点×10円/点×500床×365日）

3. 両者の比較

(1) 看護職員数の増加：108人（＝358人－250人）

○ 入院基本料収入の差：約5億2千万円（＝約28億4千万円－約23億2千万円）

○ 入院基本料収入の差を看護職員の増加分で除して得た金額：
481.5万円（＝5億2千万円÷108人）

第4 看護師養成所における内定状況（暫定値）

調査方法：国立病院機構、全国厚生農業協同組合連合会（厚生連）、恩賜財団済生会、全国社会保険協会連合会（全社連）、日本赤十字社に対し、学生の内定状況等の調査協力を依頼した。

対象数：平成19年3月に卒業生を輩出する予定の看護師養成所（3年課程）483校のうち、上記の5つの設置主体による110校を対象とした。

回収：107校（97.3%）国立病院機構（59校中57）、厚生連（14校中13）、恩賜財団済生会（8校中8）、全社連（9校中9）、日本赤十字社（20校中20）

①平成17年度卒業生の就業状況

卒業生数（人）	4,308	100.0%
看護師として就業	3,891	90.3%
病院	3,834	89.0%
国（国立大学法人）	65	1.5%
国（その他）	1,565	36.3%
公立	208	4.8%
公的医療機関	1,736	40.3%
その他	254	5.9%
不明	6	0.1%
病院以外	57	1.3%

②平成18年度卒業予定者の内定状況

最終学年在籍者数（人）	4,303	100.0%
看護師としての就業希望者	3,921	91.1%
内定あり	3,778	87.8%
病院	3,754	87.2%
国（国立大学法人）	106	2.5%
国（その他）	1,569	36.5%
公立	143	3.3%
公的医療機関	1,800	41.8%
その他	134	3.1%
不明	2	0.0%
病院以外	24	0.6%
未定	143	3.3%

注：複数の内定があり、就業場所が確定していない場合には、それぞれに計上している。

国（その他）：厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、独立行政法人労働者健康福祉機構など、国立大学法人に該当しない施設

公的医療機関：日本赤十字社、恩賜財団済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会、社会保険関係団体、公益法人、学校法人が設置する施設

その他：医療法人、個人等上記に該当しない施設

（参考）平成18年3月に卒業生を出した看護師学校養成所総数 954校（卒業生総数 45,805人）：

 大学 99校（8,091人）、短期大学3年課程 47校（3,270人）、養成所3年課程 479校（20,708人）、
 短期大学2年課程 8校（440人）、養成所2年課程 321校（13,296人）

平成18年3月に卒業生を出した准看護師養成所数 294校（12,538人）

平成 18 年度診療報酬改定で新設された主な施設基準の届出状況(その2)

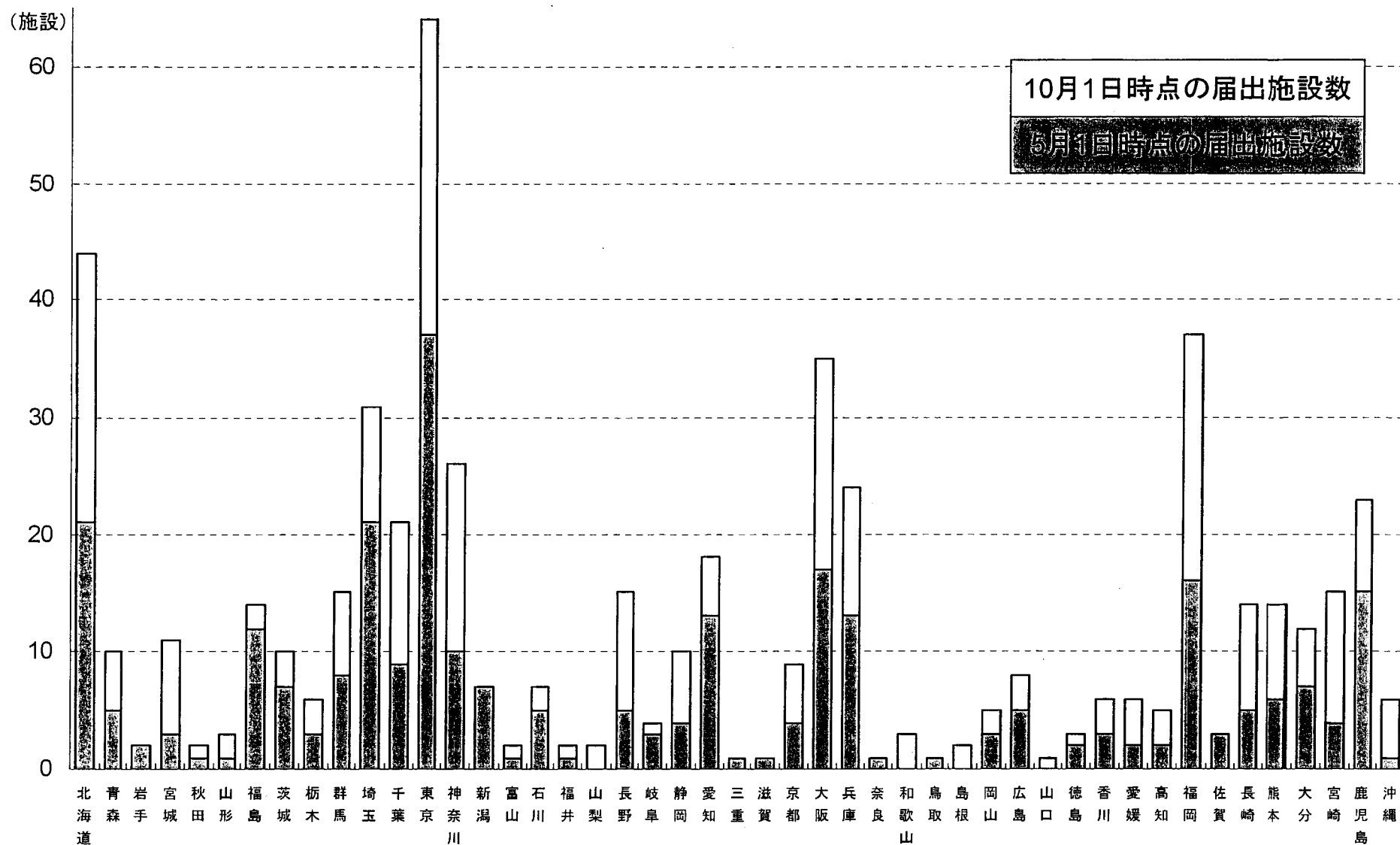
- 平成 18 年度診療報酬改定において新設された施設基準のうち、入院基本料に係る 5 月 1 日時点での保険医療機関からの届出状況を各社会保険事務局から聴取し、速報値として以下のとおり取りまとめた。
- なお、施設基準に係る届出状況については、毎年 7 月 1 日現在の状況について各社会保険事務局から報告を受け、取りまとめることとしている。

(届出医療機関数等の状況)平成 18 年 5 月 1 日現在

	届出医療機関数	届出病床数		届出医療機関数	届出病床数
一般病棟入院基本料	5,732	723,484	特定機能病院入院基本料(一般)	78	61,068
7対1入院基本料	280	44,831	7対1入院基本料	11	9,382
10対1入院基本料	1,899	410,315	10対1入院基本料	67	51,686
13対1入院基本料	1,388	145,523	特定機能病院入院基本料(結核)	13	198
15対1入院基本料	1,780	108,527	7対1入院基本料	0	0
特別入院基本料	385	14,288	10対1入院基本料	10	115
結核病棟入院基本料	248	9,720	13対1入院基本料	0	0
7対1入院基本料	4	80	15対1入院基本料	3	83
10対1入院基本料	70	999	特定機能病院入院基本料(精神)	74	3,467
13対1入院基本料	33	439	7対1入院基本料	2	47
15対1入院基本料	116	7,077	10対1入院基本料	8	335
18対1入院基本料	6	425	15対1入院基本料	64	3,085
20対1入院基本料	6	177	専門病院入院基本料	16	5,593
特別入院基本料	13	523	7対1入院基本料	4	1,196
精神病棟入院基本料	1,396	209,257	10対1入院基本料	11	4,170
10対1入院基本料	8	439	13対1入院基本料	1	227
15対1入院基本料	900	124,970	障害者施設等入院基本料	516	39,497
18対1入院基本料	173	30,392	10対1入院基本料	245	22,024
20対1入院基本料	216	34,997	13対1入院基本料	159	10,887
特別入院基本料	99	13,459	15対1入院基本料	112	6,586

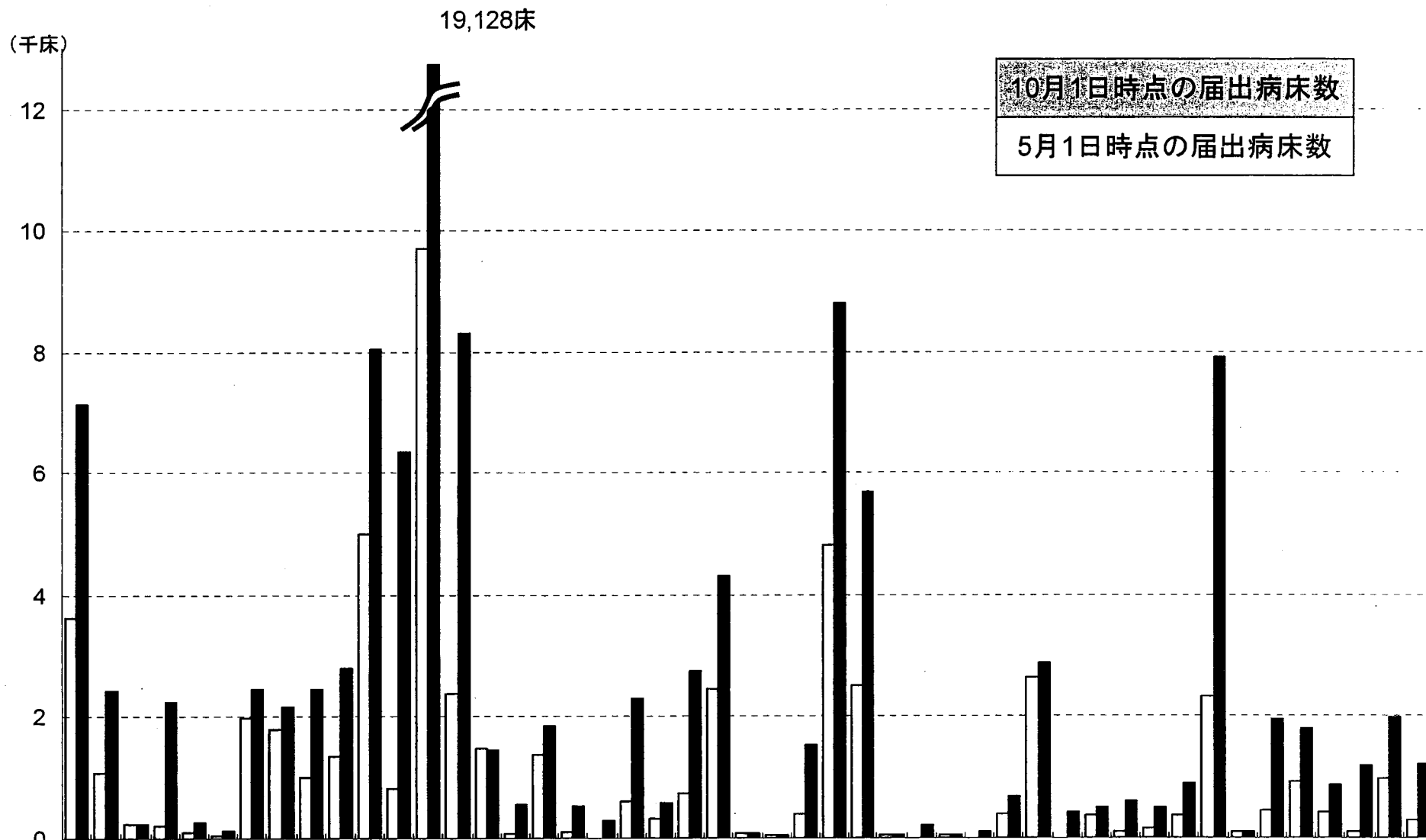
※ 速報値につき、後日変更があり得るものである。

7対1入院基本料届出施設数 注 (都道府県別)



注: 一般病棟入院基本料及び特定機能病院入院基本料(一般病棟)における届出施設数の合計

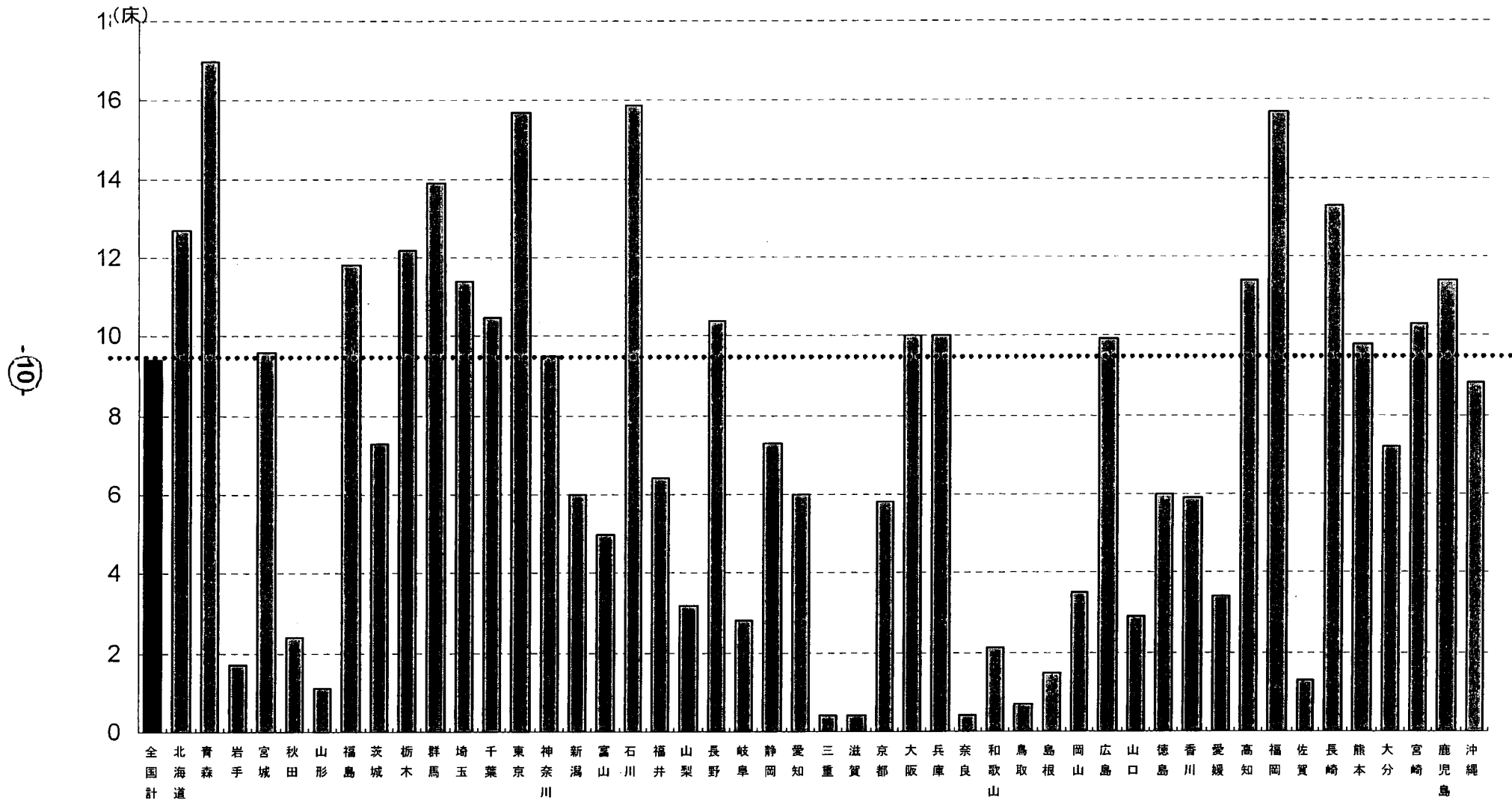
7対1入院基本料届出病床数注（都道府県別）



注：一般病棟入院基本料及び特定機能病院入院基本料（一般病棟）における届出病床数の合計

人口1万人当たりの7対1入院基本料届出病床数（都道府県別）

別添3



※ 10月1日時点の7対1届出病床数(一般病棟入院基本料及び特定機能病院入院基本料(一般病棟))を、平成17年10月1日現在の推定人口で除した数。